

# ZEPHYROS

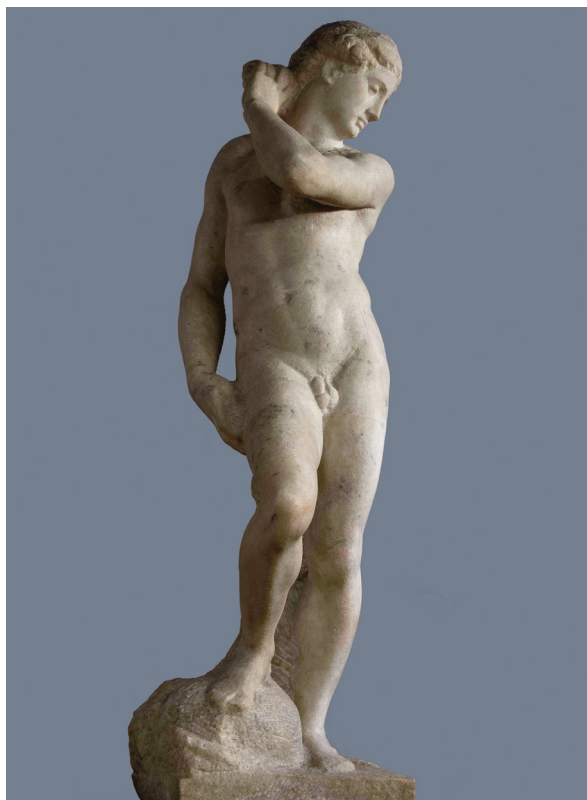
ゼフェロス No.75

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2018年5月20日発行

ISSN1342-8071

Firenze, Museo Nazionale del Bargello /  
On concession of the Ministry of cultural heritage and tourism activities.



## ミケランジェロと 理想の身体



会期：2018年6月19日（火）～9月24日（月・休） 企画展示室

## 企画展「ミケランジェロと理想の身体」

Ubeda, Capilla del Salvador, Jaen (Spain), Fundacion Casa Ducal de Medinaceli /  
Su concessione del Ministero per i Beni e le Attività Culturali e del Turismo - Ufficio  
delle Piere Dure di Firenze



ミケランジェロ・ブオナローティ  
《若き洗礼者ヨハネ》  
1495-1496年 大理石 高さ130cm  
ウベダ エル・サルバドル聖堂／ハエン（スペイン）  
メディナセリ公爵家財団法人蔵

ミケランジェロの大理石彫刻がやって来ます。浮彫りではなく、像の全体が彫り出されている丸彫りの傑作です。しかも数にして2点。これはとても大きな数字です。たとえばミケランジェロの丸彫りの大理石像は、世界で三十数点しかありません。そのすべてが、文字通りの「至宝」です。だから彫刻はその場所から決して動こうとしません。システーナ礼拝堂の壁画とまるで一緒です。そんなミケランジェロの彫刻が、同時に2点、ついに重い腰を上げて初来日します。これはただ事ではありません。



《ブットーとガチョウ》  
1世紀半ば 大理石 61×63×44cm  
ヴァチカン美術館蔵  
Musei Vaticani, Città del Vaticano

彫刻のひとつは《ダヴィデ=アポロ》と呼ばれる裸体像です。ダヴィデかもしれないし、アポロかもしれない、そんなあやふやかな状況をこのタイトルは物語っています。彫像がどっちつかずの態度を取るようになった原因はふたつあります。ひとつは、ダヴィデもアポロも必殺技が飛び道具だったこと、もうひとつは、ミケランジェロが作品の一部を未完のまま残したことです。男性は左手を背中に伸ばし、何かを取ろうとしています。飛び道具です。それが投石器であればダヴィデ、矢であればアポロ、とわかるのですが、肝腎なこの部分を、ミケランジェロは荒削りのまま放ってしまったのです。男性の表情を見ると、謎はさらに深まります。それはどちらかと言えばメランコリックで、ダヴィデの勇ましい相貌とも、アポロの厳かな容貌とも異なっています。さらに作品のかもしれない出ず雰囲気、彫像を見る角度によって変わります。作品をぐるりと回りながら、ミケランジェロが彫刻に秘めた無限の可能性をお楽しみください。

Su concessione del Ministero dei Beni e delle  
Attività Culturali e del Turismo - Polo Museale della  
Toscana - Firenze



《アメルングの運動選手》  
紀元前1世紀 大理石 高さ131cm  
フィレンツェ国立考古学博物館蔵

もうひとつは《若き洗礼者ヨハネ》です。彫刻としての質の高さもさることながら、この作品にはそのほかに語るべきことがあります。それはこの彫像がたどった悲運の歴史です。《若き洗礼者ヨハネ》はスペインの教会におかれていたのですが、20世紀前半の内戦によって、ばらばらに破壊されてしまいます。その後50年以上の時を経てようやく修復が開始され、新たに蘇ったヨハネが、5年前に公開されたばかりなのです。20年近くにもおよんだこの修復の様子は、作品の展示とあわせてご紹介いたします。

ここまで終始ミケランジェロに関するお話でしたが、本展はミケランジェロの展覧会ではありません。彼の傑作を中核として、ルネサンスと古代ギリシャ・ローマで追求された「理想の男性美」をご覧ください。ルネサンス美術に最も大きな影響を与えたのは古代の彫刻でした。そして古代ギリシャ彫刻の根幹をなすのは男性の裸体表現だったのです。ここに、男性美に着目する大きな理由があります。全体で約70点—そのほとんどが男性の裸体です—から



マリオット・アルベルティネリ  
《聖セバステリアヌス》  
1509-1510年 油彩/板 130.5×45.6cm  
個人蔵

なる本展で、古代とルネサンスで追求された男性美の理想をご堪能いただければと思います。

(国立西洋美術館主任研究員 飯塚 隆)

表紙

ミケランジェロ・ブオナローティ 《ダヴィデ=アポロ》  
1530年頃 大理石 高さ147cm  
フィレンツェ、パルジエッロ国立美術館蔵

**ミケランジェロと理想の身体**

一般 1,600円 (1,400円)

大学生 1,200円 (1,000円)

高校生 800円 (600円)

\*中学生以下、心身に障害のある方および付添者1名は無料(入館の際に学生証・障害者手帳をご提示ください。)

\* ( )内は20名以上の団体料金

\*本展の観覧券で常設展も併せてご覧いただけます。

会期：2018年6月19日（火）～9月24日（月・休） 新館 版画素描展示室

## 小企画展「西洋版画を視る—エングレーヴィング：ビュランから生まれる精緻な世界」

当館では、研究者を対象に版画作品を直に見る閲覧の機会を提供してきました。本展は、その閲覧と展示とを組み合わせ、所蔵版画作品を紹介する新たな試みです。今回は、エングレーヴィングという技法による、15-17世紀の作品を中心に取り上げ、二つのセクションで構成します。

セクション1では、「運命」という主題を軸に、15-17世紀エングレーヴィングの様々な表現を紹介します。「運命」の擬人像をはじめ、人は誰も死を逃れられない運命にあるという思想を表した作品や、愚かな振る舞いが招く結末を運命論的に描いた作品などを取り上げます。一連の例からは、当時の人々による「運命」のとらえ方も見えてくるでしょう。

セクション2では、これらの作品でなされたエングレーヴィングという技法そのものに焦点を当て、技法特有の線の集積である「物質」としての版画に迫ります。エングレーヴィングは、版画の歴史において古くから用いられている技法で、ビュランという道具で銅板上に一本一本線を彫って版を作ります。工程自体はシンプルですが、高度な技術と膨大な時間を要します。ここで紹介するのは現代の道具や工程ですが、私たちが作り手の側に立ち、改めてその表現に着目する時、浮かび上がってくる作品の力を感じていただければ幸いです。

セクション2のスペースでは、本展と関連する所蔵作品の閲覧を実施します。閲覧対象者を拡大して学校教員を含め、創作体験と合わせたプログラムを行います。日時などの詳細は



アルブレヒト・デューラー 《ネメシス（運命）》  
1502年 エングレーヴィング 国立西洋美術館

当館ホームページをご覧ください。

様々な視点から、エングレーヴィングの深い鋭い線が織りなす版画の世界をお楽しみください。

（国立西洋美術館特定研究員 酒井 敦子  
主任研究員 中田 明日佳）

常設展（本展は常設展料金でご覧いただけます）

一般 500円（400円）

大学生 250円（200円）

\*小・中学生・高校生および18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方および付添者1名は無料（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、障害者手帳をご提示ください。）

\*（ ）内は20名以上の団体料金

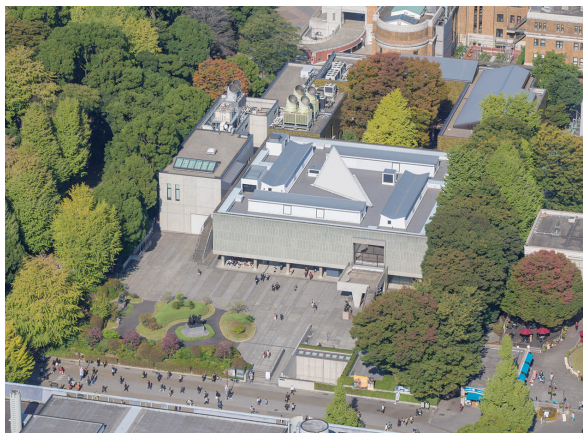
## 建築ボランティアとめぐる本館建築ツアー

2016年、ル・コルビュジエが設計した本館が世界文化遺産に登録されると、松方コレクションだけでなく、建築への興味と関心から来館される方が増えました。

しかし、建築の専門家でない、このシンプルなただの箱のような建物のどこが評価されて世界遺産になったのか疑問に思う方も多いと思います。当館では、

そうした疑問に答えるべく、世界遺産パンフレットや、建築のオーディオガイド、建築ツアーなどを通して情報提供を行っています。なかでも、ホームページから事前に予約して参加する建築ツアーは、当館の建築ボランティアとの対話を楽しみながら、見どころをよりわかりやすく体感できると好評を博しています。

建築ボランティアは、必ずしも建築の専門家ではありません。むしろ、建築は素人というスタッフが多いのですが、それだけにル・コルビュジエや建築への興味の視点



が来館者に近く、かゆいところに手が届くツアーになっています。当館のボランティアに応募して、およそ1年におよぶ養成研修、仲間同士の自主研修などで建築について学んだ後、ツアーデビューとなります。ツアーでまわるスポットは共通ですが、各スポットでの話題や語り口調などがスタッフによって異なるのもツアーの面白さになっています。

2018年の4月からは、ツアーの日数を増やし、平日は第2・4水曜日、週末は毎日曜日に実施しています。所要時間は、およそ1時間でツアーそのものは無料です。ご興味のある方は、是非、事前予約 (<http://www.nmwa.go.jp/jp/events/talkandtour.html>) をして建築ツアーにご参加ください。また、建築ボランティアをやりたいと思われる方は、2019年のボランティア募集へのご応募をお待ちしています。募集については2019年の春頃に、当館のホームページでご案内します。

(国立西洋美術館主任研究員 寺島 洋子)



# EVENT イベント

## ミケランジェロと理想の身体

展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。ぜひご参加ください。

### ● 講演会

日 時：**6月19日(火) 14:00~15:30** ※同時通訳付き

ルドヴィーカ・セブレゴンディ(本展監修者・美術史家)

「人物そして芸術家としてのミケランジェロ：ルネサンス期のフィレンツェにて」

日 時：**8月11日(土・祝) 14:00~15:30**

青柳正規(山梨県立美術館館長、東京大学名誉教授)

「ミケランジェロと古代美術」

日 時：**9月8日(土) 14:00~15:30**

飯塚隆(本展監修者・国立西洋美術館主任研究員)

「ルネサンス期のローマ：古代彫刻の街」

会 場：国立西洋美術館講堂(地下2階)

定 員：各回先着 130 名(聴講無料。ただし、聴講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法：当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券を配付します。会場へは開演の 30 分前からお入りいただけます(整理番号順)。

### ● スライドトーク

展覧会のみどころや主な作品についてスライドを使って説明します。

日 時：**7月6日(金)、8月17日(金)、9月14日(金) 各回18:00~(約30分)**

会 場：国立西洋美術館講堂(地下2階)

解 説 者：飯塚隆(本展監修者・国立西洋美術館主任研究員)

定 員：各回先着130名(聴講無料。ただし、本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法：直接講堂にお越しください(開場時間は各日とも開演の 30 分前)。

※講演会、スライドトークのタイトル・内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル(03-5777-8600)でご確認ください。

# Museum shop ミュージアム ショップ

## 新商品

### ● 『シースルー靴下』

睡蓮・ばら 各2色  
サイズ22-24cm 日本製

1,300円(税込み)

モネの《睡蓮》とゴッホの《ばら》を新たな解釈でモダンにデザインしたオリジナル靴下です。遊び心のあるカラフルな色合いとシックな黒の2色展開。地は繊細なテグス糸でシースルーに編まれていますので、履くと睡蓮とばらが浮かき上がり、足元を彩ります。



# Café カフェすいれん



チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェすいれん)でSuica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。)詳細については、当館ホームページをご覧ください。

## 「ミケランジェロと理想の身体」 特別メニュー

期間 6月19日(火)～9月24日(月・休)

### ● フィレンツェで昼食を

(1日20食限定)  
ソフトドリンク付 1,680円(税込み)

ミケランジェロの出生地、フィレンツェの郷土料理であるチキンのディアボラとパンツァネラをプレートに盛り合わせました。添えたトマトは、彼の生まれたカプレーゼ・ミケランジェロにちなんで、バジルチーズクリームでカプレーゼ風に仕上げました。

休館日 土・祝日

**MAY 5** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木

プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光 2月24日(土)～5月27日(日)(企画展示室)

マーグ画廊と20世紀の画家たち—美術雑誌「デリエール・ル・ミロワール」を中心に 2月24日(土)～5月27日(日)(版画素描展示室)

**JUN 6** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30  
金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土

ミケランジェロと理想の身体 6月19日(火)～9月24日(月・休)(企画展示室)

西洋版画を視る—エングレーヴィング:ピュランから生まれる精緻な世界 6月19日(火)～9月24日(月・休)(版画素描展示室)

**JUL 7** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火

ミケランジェロと理想の身体 6月19日(火)～9月24日(月・休)(企画展示室)

西洋版画を視る—エングレーヴィング:ピュランから生まれる精緻な世界 6月19日(火)～9月24日(月・休)(版画素描展示室)

**AUG 8** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金

ミケランジェロと理想の身体 6月19日(火)～9月24日(月・休)(企画展示室)

西洋版画を視る—エングレーヴィング:ピュランから生まれる精緻な世界 6月19日(火)～9月24日(月・休)(版画素描展示室)

**SEP 9** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30  
土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日

ミケランジェロと理想の身体 6月19日(火)～9月24日(月・休)(企画展示室)

西洋版画を視る—エングレーヴィング:ピュランから生まれる精緻な世界 6月19日(火)～9月24日(月・休)(版画素描展示室)

**OCT 10** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水

ルーベンス展—バロックの誕生 10月16日(火)～2019年1月20日(日)(企画展示室)

### ●臨時開館のお知らせ

\*8月13日(月)、9月18日(火)は開館します。

### ●常設展示

ロダンやブルデルの彫刻と中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。  
(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

\*展覧会名、会期、展示内容等は変更されることがあります。作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

### 国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…午前9時30分～午後5時30分  
金曜・土曜日 午前9時30分～午後9時  
毎月最終金曜日、6月22日～9月の金曜・土曜日は、午前9時30分～午後10時  
常設展開室時間…午前9時30分～午後5時30分  
金曜・土曜日 午前9時30分～午後8時(ただし、11月17日は午後5時30分まで)  
毎月最終金曜日、6月22日～9月の金曜・土曜日は、午前9時30分～午後9時  
企画展開室時間…午前9時30分～午後5時30分  
プラド美術館展の金曜・土曜日は、午前9時30分～午後8時  
ミケランジェロと理想の身体展の金曜・土曜日は、午前9時30分～午後9時  
ルーベンス展の金曜・土曜日は、午前9時30分～午後8時(ただし、11月17日は午後5時30分まで)  
\*入室は閉室の30分前まで
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日)  
\*その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600

<http://www.nmwa.go.jp/>

\*誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフェロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色ざまだまの花々を運び春の風をさします。

# ZEPHYROS

ZEPHYROS 第75号

編集・発行 国立西洋美術館/2018年5月20日(年4回発行)  
協力 公益財団法人 西洋美術振興財団  
印刷 (株)アイネット